



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 646 号

平成29年 8 月20日編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男
編集責任者 大 橋 邦 啓
印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

(公社) 埼玉県獣医師会主催第39回ソフト ボール大会開催案内……………	1
小動物臨床開業獣医師に対するアンケート 調査の依頼について……………	3

会務報告

平成29年度役員・委員会議……………	4
第 3 回理事会……………	6
第 1 回狂犬病予防委員・班長合同会議……………	6
新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発……………	7

予告

南支部学術講習会のお知らせ……………	8
東支部学術講習会のお知らせ……………	8
北支部・しゃくなげ会合同研修会の お知らせ……………	9
西支部学術講習会のお知らせ……………	9

ひろば

農林支部・衛生支部合同研修会で高橋三男 会長が講演……………	10
北支部学術研修会及び納涼祭開催報告……………	11
東支部学術講習会開催報告……………	12

お知らせ

「彩の国さいたま動物愛護フェスティバル 2017」開催のお知らせ……………	13
日本獣医麻酔外科学会関東地区講習会開催の お知らせ……………	14
日本獣医師会からの通知について……………	15
牛及び豚に使用するセフキノム製剤のリスク 管理措置について……………	18

切り抜きニュース

○猫にかまれて感染か……………	19
○ヒアリ、台湾では探査犬や毒エサも……………	19
○インドで「青い犬」が話題に……………	20
○犬がスイッチ、猫がおしっこ…ペット、 害虫で火災多発……………	20

埼玉県獣医師会学術広報版 ……	21
-----------------	----

事務局より

事務局メモ……………	22
------------	----

編集後記……………	23
-----------	----

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社)埼玉県獣医師会主催 第39回ソフトボール大会開催案内

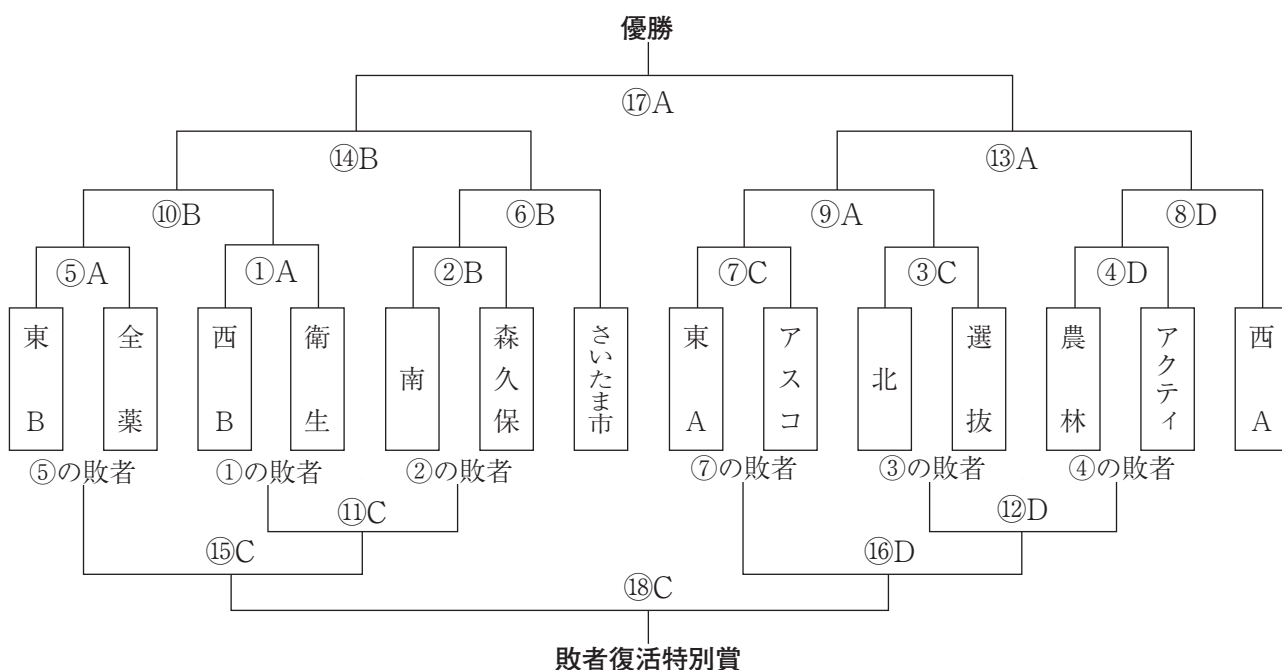
厚生委員会 委員長 山中 利之
副委員長 米元 仁

恒例の厚生委員会による第39回ソフトボール大会を10月9日（月・体育の日）午前9時から「埼玉県吉見総合運動公園」（比企郡吉見町今泉141 TEL0493-54-4701）において開催いたします。スポーツの秋の1日、いい汗をかいてみませんか。会員の皆様のご参加をお待ちしております。なお、ご不明な点は、各支部厚生委員までお尋ねください。（雨天の場合は、11月5日（日）に順延となります。）

第39回埼玉県獣医師会ソフトボール大会対戦表

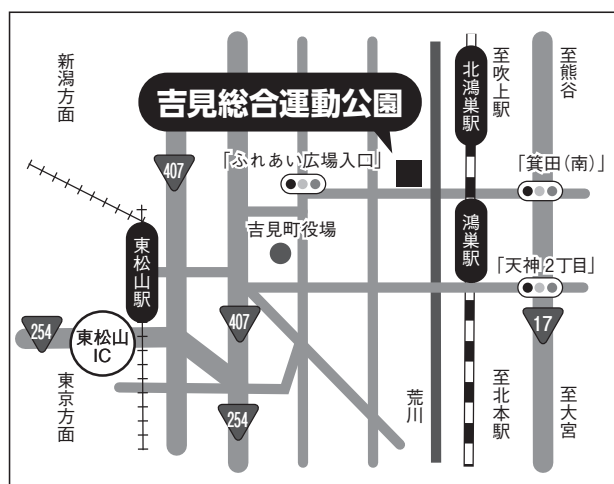
	A面（第2野球場）	B面（第3野球場）	C面（第4野球場）	D面（第1野球場）	E面（第7野球場）
9:30～10:10	①（東B）	②（さいたま市）	③（東A）	④（西A）	賛助 I
10:20～11:00	⑤（①の負けチーム）	⑥（②の負けチーム）	⑦（③の負けチーム）	⑧（④の負けチーム）	賛助 II
11:10～11:50	⑨（⑥の負けチーム）	⑩（⑤の負けチーム）	⑪（⑦の負けチーム）	⑫（⑧の負けチーム）	
11:50～12:30	昼 食 ・ 休 憩				
12:30～13:10	⑬（⑨の負けチーム）	⑭（⑩の負けチーム）	⑮（⑪の負けチーム）	⑯（⑫の負けチーム）	
13:20～14:00	⑰（⑬の負けチーム）	賛助 III	⑱（⑮の負けチーム）		

※（ ）内は審判を2名出していただくチームです



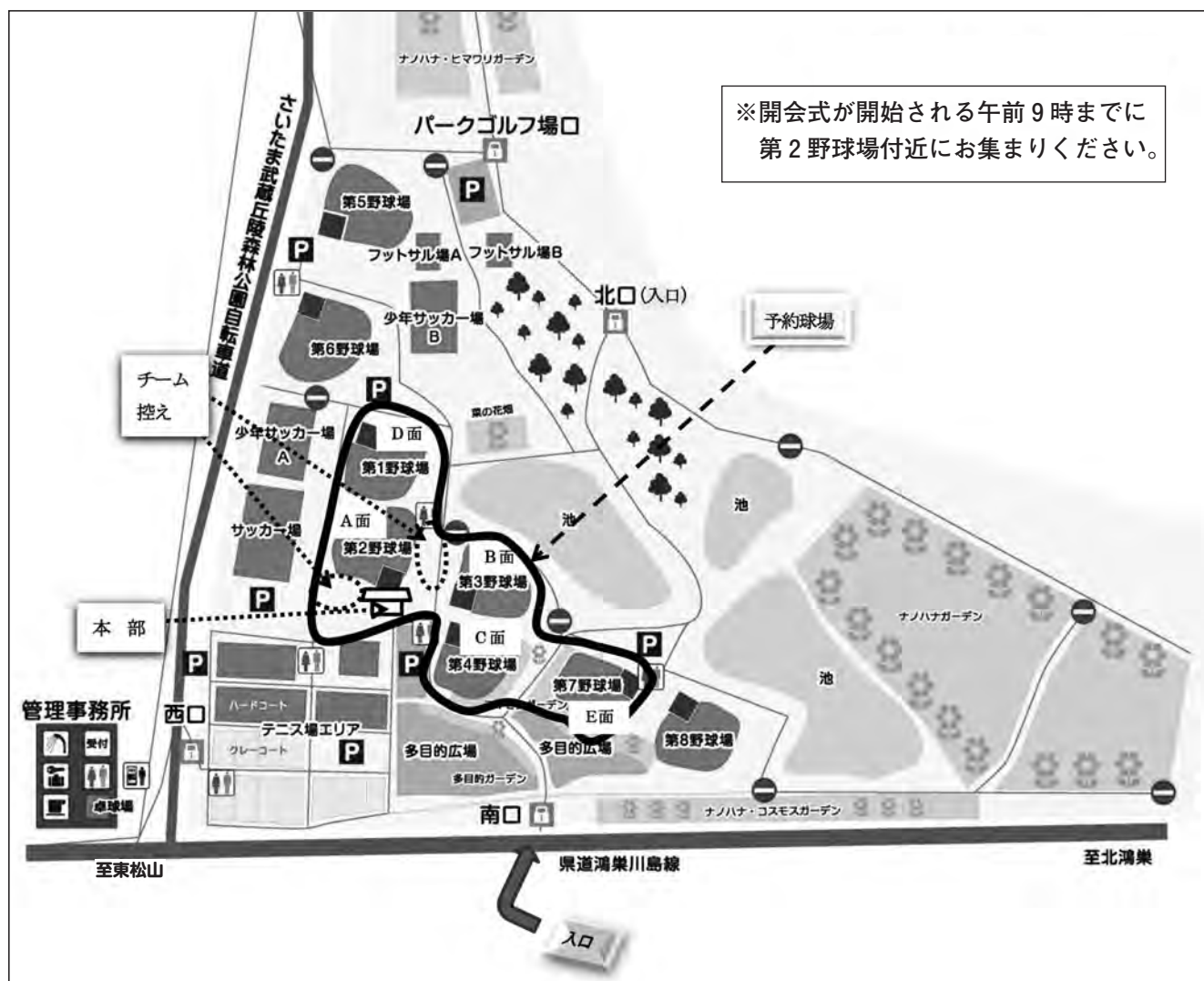
- （注） 1 事故防止のため、各自9時までに十分なウォーミングアップをしてください。
2 雨天により中止の場合は、当日の朝、各支部厚生委員から連絡があるのでその指示に従ってください。

～吉見総合運動公園までの交通～



- 車を利用
 - (1) 関越道 東松山ICから12km
 - (2) 国道17号 「箕田(南)」交差点から 4 km
 - (3) 国道17号 「天神2丁目」交差点から（県道27号「下細谷」交差点を經由）10km
- 電車、バスを利用
 - (1) 東武東上線の場合
東松山駅から、バス「鴻巣免許センター（鴻巣駅経由）行き」で「古名」バス停下車、徒歩約 2 km
 - (2) JR高崎線の場合
鴻巣駅から、バス「東松山駅行き」で「古名」バス停下車、徒歩約 2 km

～吉見総合運動公園内施設の案内図～



小動物臨床開業獣医師に対するアンケート調査の依頼について

動物の愛護及び管理に関する法律の施行状況の調査について、環境省から日本獣医師会に協力依頼があり、日本獣医師会から各地方獣医師会に下記のとおり依頼がありました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、**同封のアンケート用紙 2 枚に記入していただき、9 月 15 日（金）までに事務局あて FAX で回答していただきますようお願いいたします。**

なお、調査結果は公表を前提としていますが、動物病院名については公表されないそうです。

（アンケート用紙は開業支部会員にのみ同封しています。）

29 日獣発第 142 号

平成 29 年 8 月 4 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 蔵内勇夫

動物の愛護及び管理に関する法律の施行状況の調査について（依頼）

平素より本会事業等にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

このたび、別添のとおり、環境省から標記に係るアンケート調査の協力を依頼されました。

貴会におかれましては、たいへんお手数ではございますが、会員の小動物臨床開業獣医師に回答を依頼の上、調査用紙を回収していただき、9 月 20 日（水）までに、郵送、FAX、又はメール添付にて本会あてに一括してお送りくださいますようお願い申し上げます。

なお、環境省から、全体の 2 割ほどの回答をいただきたいとの要望が寄せられています。調査用紙回収の目標数につきまして。別紙参考資料を目安にさせていただきますようお願い申し上げます。

※別紙参考資料省略（埼玉県の回収目標数は 68 通）

別添

環自総発第 1707241 号

平成 29 年 7 月 24 日

公益社団法人 日本獣医師会会長 殿

環境省自然環境局総務課長

動物の愛護及び管理に関する法律の施行状況の調査について（依頼）

日頃より動物愛護管理行政の推進につきまして、ご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。

さて、「動物の愛護及び管理に関する法律」（昭和 48 年法律第 105 号。以下「法」という。）の最終改正の施行から 3 年以上が経過したところです。

つきましては、法の施行状況を把握するため、貴会会員である動物病院あてに別添のアンケート調査の実施をお願いいたします。なお、調査結果については公表することを前提としていますが、個別の動物病院名については公表しませんのでご承知おください。

アンケート調査結果につきましては、お手数をおかけしますが、平成 29 年 9 月 22 日（金）までにご連絡いただきますようご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

会 務 報 告

平成29年度 役員・委員会議

平成29年8月2日(水)午後1時30分から、さいたま市「さいたま商工会議所会館」において次の事項を審議した。

1 会長挨拶

去る6月7日に第69回の総会を開催したところ、各種団体をはじめ、各界、各層から多くの来賓を迎え盛大に開催することができ、お礼を申し上げる。

現在、獣医師をめぐる情勢は激しく動いているが、公益社団法人として、また地域に根差した獣医師会として、人と動物の共生、食の安全安心に向けた活動を推進し信頼を高めていきたい。

今年度は、その総会で役員と委員が改選となり、新たな体制で会務運営に当たることとなる。本日は、各委員長と委員に委嘱状を交付するとともに、この1年間の事業運営方針を申し上げるので、その趣旨を十分踏まえて、委員長を中心に事業計画の推進に向けて第一歩を踏み出していただきたい。

2 審議事項

(1) 新体制について

高橋会長から総会において承認された各委員長に委嘱状を交付(任期平成29年6月から平成31年6月)した。

なお、各委員の委嘱状については、部会長、委員長を通じて交付することとされ、会場では全委員が紹介された。

(2) 本年度の事業運営方針について

高橋会長から事業運営の重点事項として、会員の意識改革をさらに進めていくことと獣医師倫理の昂揚と適正診療対策の推進が示されたほか、獣医師の行政処分の増加、勤務獣医師の処遇改善および獣医系大学定員の問題等についての説明があった。

(3) 各委員会の打ち合わせ

委員会毎に分かれ、副委員長の選任および本年度の委員会の事業取り組み方針等が協議された。

※選任された各委員会の副委員長

開業部会第1運営委員会	副委員長	高橋 一成(さいたま市支部)
開業部会第2運営委員会	副委員長	大澤 健(さいたま市支部)
勤務部会運営委員会	副委員長	篠宮 哲彦(衛生支部)
総務委員会	副委員長	直井 昌之(さいたま市支部)
獣医事調査委員会	副委員長	小暮 一雄(副会長)
学術委員会	副委員長	佐久間昭仁(東支部)
狂犬病予防委員会	副委員長	小田 匡史(東支部)
厚生委員会	副委員長	米元 仁(西支部)
情報検討委員会	副委員長	吉川 康一(さいたま市支部)



高橋会長から各委員長へ委嘱状を交付(写真は山中利之委員長への交付)

特に、開業部会第1委員会、開業部会第2委員会、獣医事調査委員会は合同で開催され、会員の入会促進、傷病野生鳥獣保護治療事業、侵略的外来生物対策事業などについて協議した。

また、厚生委員会では、ソフトボール大会の開催について協議し、日程や役割分担等について決定した。

学術委員会では学術講習会に係る会報用原稿の作成と獣医師生涯研修事業の研修実績の申告方法について検討し、決定した。

情報検討委員会ではホームページ(トピックス)の執筆計画を検討し、決定した。



新体制の下での平成29年度 役員・委員会議を開催(さいたま商工会議所会館特別会議室)

第3回 理事会

平成29年8月2日(水)午後2時45分から、さいたま市「さいたま商工会議所会館」において次の事項を決議した。

決議事項

- 第1号議案 集合狂犬病予防注射実施班の班長の承認について
審議の結果、25班、25名全ての班長が承認された。
- 第2号議案 役員退任慰労金等の支給に関する件
役員の任期満了に伴う役員退任慰労金並びに退職手当の支給について決定した。

第1回 狂犬病予防委員・班長合同会議

平成29年8月2日(水)午後3時15分から、さいたま市「さいたま商工会議所会館」において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

最近、獣医学部の新設問題により、獣医師を取り巻く環境がこれまでになかったほど注目されている。また、他の狂犬病清浄国が犬のワクチン接種をしていないことから、我が国でもワクチン接種は無駄遣いであるとの論文が発表され、マスコミにも取り上げられている。しかし、狂犬病の場合は、家畜の感染症である口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザのようにワクチンを接種せず、発生した場合に殺処分をして清浄化をするようにはいかない。集合狂犬病予防接種は、獣医師会の使命であり、安心な社会のために必要不可欠なものとなっている。渋谷委員長、八木監事を中心に各委員及び班長の皆さんには、県民の安全安心のため集合注射の推進に努力していただきたい。

2 協議事項

(1) 平成29年度集合狂犬病予防注射実施結果について

実施者数327名、注射頭数86,698頭(前年比93.34%)であることが報告され、各実施班の注射頭数およびワクチンの使用量等を確認した。

また、予防注射実施に伴う資材処理費や会場協力費等の費用について各実施班への送金額が承認されるとともに、注射事故2件が報告され意見交換が行われた。

新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発

本会では犬の集合狂犬病予防注射の実施を控えた3月、新聞紙上において県民への意識啓発を行ったところですが、更にその徹底を図るため、この度、次のとおり啓発記事を掲載しました。

年1回の狂犬病予防注射は法律により飼い主ひとりひとりの責任



あなたの犬は毎年、狂犬病予防注射を受けていますか？

狂犬病は人と動物の共通感染症で人が感染すると100%死に至り
アジア・アフリカ等海外では毎年5万5千人以上が犠牲になってい
ます。人への感染防止には犬への狂犬病予防注射が最も有効です。

公益社団法人 **埼玉県獣医師会** 会長 **高橋 三男**

埼玉新聞 8月3日掲載

広告

公益社団法人日本獣医師会 獣医師福祉共済事業

獣医師の皆さまとご家族に
大きな安心を!!



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

「獣医師会のほけん」

病気やケガに備える

所得補償保険

団体長期障害
所得補償保険

新・団体医療保険*

傷害総合保険

動物病院従業員補償
傷害総合保険

*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険

動物病院の「什器・備品・医療機器」の損害に備える

動物病院「什器・備品・医療機器」総合補償
(ショップオーナーズ保険)

保険契約者 **公益社団法人 日本獣医師会**

詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 **株式会社安田システムサービス**

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

団体・公務開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL:03-3349-5402 FAX:03-6388-0161
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険
の資料は下記幹事代理店までご請
求ください。
なお、携帯電話からもご請求いた
だけます。
下のQRコードからアクセスしてく
ださい。



SJNK16-09050(2016.9.26)

予 告

南支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(4) 小3(8))

南支部長 田中 裕
学術委員 大野 潤

南支部では、9月24日(日)に学術講習会を開催します。

講師の先生は、日本獣医生命科学大学 獣医内科学研究室第二 宮川優一先生をお招きいたします。テーマは「犬の慢性腎臓病 管理の実際」です。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

- 日 時 平成29年9月24日(日)
14:00~17:00(受付13:30~)
- 場 所 大宮ソニックシティビル 604会議室
さいたま市大宮区桜木町1-7-5
TEL 048-647-4111
- 演 題 「犬の慢性腎臓病 管理の実際」
- 講 師 日本獣医生命科学大学 獣医内科学研究室第二
講師 宮川 優一 先生
- 参 加 費 埼玉県獣医師会会員 無料
会員外の受講者 5,000円



東支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小3(12))

東支部長 渋谷 正志
学術委員 佐久間昭仁

東支部では10月1日(日)浅川 翠先生(どうぶつの総合病院 病理科主任 臨床病理科主任)をお招きし、「肝臓疾患の診断を極める!~肉眼病理でここまでわかる肝臓疾患・見直したい血液検査・細胞診・生検まで~」と題し学術講習会を開催いたします。

肝臓の疾患は、血液検査での肝酵素上昇から、血液塗抹にあらわれる肝臓疾患のヒント、開腹したら見つけたマクロの形態学、また細胞診か、生検か?と悩むところもあると思います。

浅川先生は、解剖病理学と臨床病理学の両方の専門医資格を取得しているのでこの全てを総括して考える肝臓疾患を総合的に理解する講演内容となっています。

日常の診療の中で思っている、疑問に答えるセミナーを最新情報と交えて企画しました。多くの先生の参加をお待ちしています。

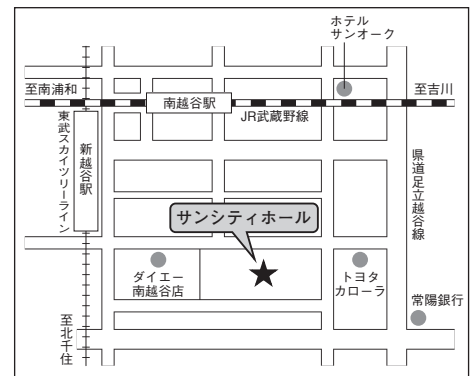
- 日 時 平成29年10月1日(日)
14:30~18:00(受付14:00~)
※講演内容、休み時間などで多少前後いたします。

- 場 所 越谷サンシティ
越谷市南越谷1-2876-1
TEL 048-985-1111

- 演 題 「肝臓疾患の診断を極める!~肉眼病理で
ここまでわかる肝臓疾患・見直したい
血液検査・細胞診・生検まで~」

- 講 師 米国獣医病理学専門医:臨床病理学、解剖病理学
どうぶつの総合病院 病理科主任 臨床病理科主任 浅川 翠 先生

- 参 加 費 埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)
会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)



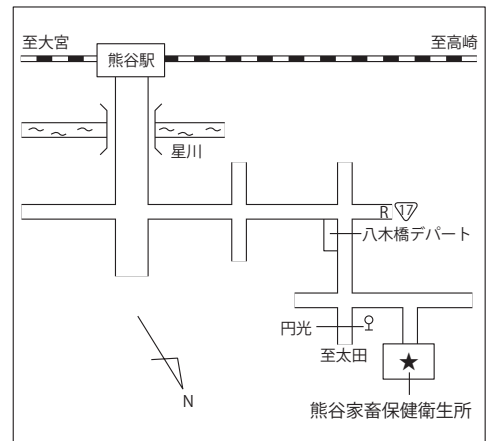
北支部・しゃくなげ会合同研修会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 産2(2)①・産2(2)⑤)

埼玉県獣医師会北支部長 大橋 邦啓
しゃくなげ会埼玉県支部長 柿沼 清市

北支部・しゃくなげ埼玉県支部では、麻布大学獣医学部獣医学科産業動物内科学講師 佐藤礼一郎先生をお招きし、合同学術研修会および動物慰霊祭を開催いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日	時	平成29年10月20日(金) 動物慰霊祭 13:30～ 研修会 14:30～16:30
場	所	埼玉県熊谷家畜保健衛生所 講堂 熊谷市円光1-8-30 TEL 048-521-1274
演	題	「教育現場における産業動物診療について」
講	師	麻布大学 佐藤 礼一郎 先生
参 加 費		埼玉県獣医師会、しゃくなげ会会員 無料 会員以外の受講者 3,000円



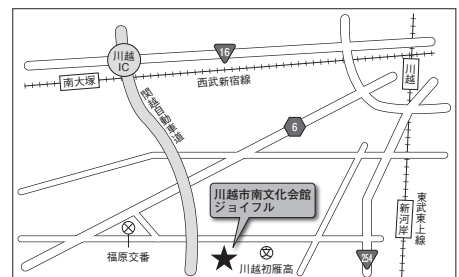
西支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(4))

西支部長 別部 博司
学術委員 佐藤 博司

西支部では、平成29年10月22日(日)に日本獣医生命科学大学 藤田道郎 先生をお招きして、『呼吸器疾患の診断と治療 ～上部呼吸器疾患およびその他の呼吸異常について～』の演題で講習会を行います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時	平成29年10月22日(日) 13:30~16:30(受付13:00~)
場 所	川越市南文化会館(ジョイフル) 川越市今福1295-2 TEL 049-248-4115
演 題	「呼吸器疾患の診断と治療 ～上部呼吸器疾患およびその他の呼吸異常について～」
講 師	日本獣医生命科学大学 教授 藤田 道郎 先生
参 加 費	埼玉県獣医師会会員 無料 会員以外の受講者 5,000円



ひろば

農林支部・衛生支部合同研修会で高橋三男会長が講演

農林支部長 野澤 裕子
衛生支部長 高島 将彦

平成29年7月25日、午後3時30分から、埼玉会館4A会議室において農林支部と衛生支部の合同により研修会を開催し、開業部会各支部長にも出席していただき、多数の会員が参加いたしました。

この研修会は、高橋三男埼玉県獣医師会会長と日本獣医師会顧問北村直人先生のお二人を講師にお招きし、獣医師を取り巻く最近の情勢などについてお話を賜り、それぞれの職域で活用しようと計画したものです。

しかし、北村先生が急遽お越しいただくことができなくなったため、来賓として出席していただきました日本獣医師会古賀俊伸事務局長にご挨拶をいただいた後、日本獣医師会を取り巻く最近の話題についてお話いただきました。

高橋会長からは、今年度、埼玉県獣医師会会長として19年目を迎え、新たな2年間で踏み出した初心表明から始まり、今年度まで12年間務められた日本獣医師会の関東地区代表理事としての経験も踏まえて、獣医師会や獣医師連盟の運営などについて、大変有意義なお話をいただきました。最後に、これからは非常に困難な局面も想定されるため、日本獣医師会に対しても埼玉から強く情報を発信していき、埼玉県獣医師会をさらに飛躍させていきたいとの決意を述べられて講演を締めくくりました。

最後に林繁雄理事から、日本の獣医学教育の変遷や公務員獣医師の処遇について、詳細な情報提供がありました。

また、講演会終了後に情報交換会を開催いたしましたところ、講師をお願いしました高橋会長、来賓の日本獣医師会古賀俊信事務局長及び畠山明恵主任はもとより、埼玉県から篠崎豊農林部長、梅本祐子みどり自然課長にも、お忙しい時間を割いていただき、ご同席を賜りました。



来賓挨拶に続いて講演する古賀事務局長(中央)



講演する高橋三男会長(中央)

50名近い人数で大変賑やかに、有意義な時間を過ごすことができました。会員一同、改めて、御礼申し上げます。



講師、来賓を囲んで開催した情報交換会(さいたま市浦和区)
前列右から5人目が高橋三男会長、その左側が日本獣医師会古賀俊伸事務局長と畠山明恵主任

北支部学術研修会及び納涼祭の開催報告

北支部長 大橋 邦啓
学術委員 田口 正行

8月6日(日)埼玉グランドホテル深谷において、北支部学術研修会及び納涼祭を開催しました。

講師として、JSFM(Japan society of feline medicine)の副会長であり杉並区で開業されている東山哲先生をお招きし、『やさしい動物病院が実践する猫の問題行動について対処』のご講演をいただきました。

講演内容は、CKC(Cat Friendly Clinic)についての説明と、診察で猫さんを怖がらせることなく、診察をするコツや老齢猫に見られる不適切な排尿、高血圧や関節疾患、認知症などについて、問題行動と絡めながら分かり易く説明して頂きました。アットホームな講演の後には、活発な質疑がありました。

講演会の後の懇親会では、高橋会長も列席され、栗田先生や五十嵐先生の思い出話や、現在の獣医師会の諸問題についてのお考えを聞かせていただきながら、講師の先生とも楽しい時間を過ごしました。

東支部学術講習会開催報告

東支部長 渋谷 正志
学術委員 佐久間昭仁

東支部では、7月17日(月) 公益財団法人 日本小動物医療センター附属 日本小動物がんセンター センター長 小林 哲也先生(米国獣医内科学専門医(腫瘍学)アジア獣医内科学専門医)をお招きし、「犬のリンパ腫 2017～ご家族からの質問攻撃に対してしどろもどろにならないための攻略集～」と題して、学術講習会を開催いたしました。

犬のリンパ腫は、このところ、ものすごい勢いでアップデートされています。一昔前は、リンパ腫はリンパ腫で、どのタイプのリンパ腫もCOPやCHOPによる治療が妥当と考えられていました。飼い主の意識の向上と、そしてなによりも、この情報過多の時代、ご家族から繰り出される質問攻撃に対して、適切に答えることが重要になってきました。

今回の講習会では、リンパ腫の基本的な分類から最新の分類方法、診断方法では動画を交えながら解りやすく解説していただきました。そして治療方法では、様々なプロトコルを教えていただき、治療過程で生じる副作用の軽減や、生じさせないためのコツもご教授いただきました。

ご参加いただいた先生からも興味深い質問が多数あり、大変有意義な講習会となりました。

＜参加者内訳＞

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
88名	5名	4名	1名	4名	40名	30名	4名

＜今後の講習会予定＞

①日 時：平成29年10月1日(日)14：30～18：00(受付14：00～)

場 所：越谷サンシティ

演 題：「肝臓疾患の診断を極める！～肉眼病理でここまでわかる

肝臓疾患・見直したい血液検査・細胞診・生検まで～」

講 師：どうぶつの総合病院 浅川 翠 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)

会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)

②日 時：平成29年11月19日(日)14：30～18：00(受付14：00～)

場 所：越谷サンシティ

演 題：未定

講 師：埼玉動物医療センター／どうぶつの総合病院 金園 晨一 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)

会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)

*詳細が決まり次第、埼玉県獣医師会ホームページに記載いたします

お知らせ

彩の国さいたま



埼玉県

動物愛護週間記念事業

動物愛護 フェスティバル 2017

みんなで
きてね!

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県のマスコット さいたまっちゃん

第1会場：イベントエリア

吹上生涯学習センター
ホール

- 開会式、動物愛護功労者表彰式
- 人を手伝う動物たち ～「ほじょ犬」のことを知ろう!
- 聴導犬のお話しとデモンストラレーション
- 動物ボディシール、マジックバルーン ほか

第2会場：映画上映エリア

吹上生涯学習センター
視聴覚室

- 映画上映会 1 みんな生きている
上映開始 10:45 ~
～飼い主のいない猫と暮らして～
- 映画上映会 2 犬と猫と人間と2 動物たちの大震災
上映開始 13:00 ~

第3会場：動物防災・愛護展エリア

吹上生涯学習センター
会議室

- 「もしも」のときを考えよう!
動物と家族のための防災展
- もっと知ろう! 埼玉県の動物愛護

人と動物がともに幸せにくらせる社会について、いっしょに考えてみませんか?

会場案内図

吹上生涯学習センター
鴻巣市吹上富士見 1-1-1

JR 吹上駅(南口)から徒歩4分
※ 駐車台数に限りがあります。
できるだけ電車(JR高崎線)
をご利用ください。
駐車場が満車の場合は、付近
の有料駐車場(★)をご利用
ください。

平成29年 **9月24日** (日曜日)
10:00 ~ 15:00

鴻巣市 **吹上生涯学習センター**
(コスモスふきあげ館)

主催：埼玉県
後援：公益社団法人 埼玉県獣医師会
埼玉県鴻巣保健所管内 鴻巣狂犬病予防協会
協力：イオンリテール株式会社
公益社団法人 日本愛玩動物協会 埼玉県支所

お問い合わせ 埼玉県動物指導センター TEL: 048 (536) 2465

※ 動物の入場はできません
(身体障害者補助犬を除く)

日本獣医麻酔外科学会 関東地区講習会開催のお知らせ

日本獣医麻酔外科学会主催の標記講習会が、「猫の疼痛管理 ～猫の痛みをニャンとかする～」と題して下記のとおり開催されますのでお知らせします。

日 時 平成29年11月3日(金・祝日)AM10時～PM5時

場 所 秋葉原UDX Gallery 4F Next-1

東京都千代田区外神田4-14-1 TEL 03-3254-8421 <http://www.udx-g.jp/access.html>

参加費

区分	事前登録 10月15日(日)必着 (定員に達し次第締切)	当日受付
学会会員、大学教員、学生	2,000円	4,000円
獣医師会会員	4,000円	6,000円
上記以外	10,000円	12,000円

(ハンドアウト代 2,000円)

タイムスケジュール

10:00～11:00 「(犬と比較した)猫の生理、薬理、解剖」 西村 亮平先生、長久保 大先生(東京大学)

11:00～12:00 「猫の痛みの評価」 手島 健次先生(日本大学)

13:00～14:00 「猫の周術期の疼痛管理」 田村 純先生(どうぶつの総合病院)

14:00～15:00 「猫の癌性疼痛管理」 浅川 誠先生(どうぶつの総合病院)

15:30～16:30 「猫の運動器疼痛管理」 枝村 一弥先生(日本大学)

16:30～17:00 「総合討論」

主 催 日本獣医麻酔外科学会(実行委員長 手島 健次 日本大学)

後 援 公益社団法人埼玉県獣医師会

問合先 くわじま動物病院 桑島 智 FAX 047-422-2008

E-mail 2017.kanto.jsvas@gmail.com

29日獣発第143号

平成29年 7 月27日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に係る注意喚起について

このことについて、平成29年 7 月24日付け健感発0724第 1 号をもって、厚生労働省健康局結核感染症課長から別添のとおり通知がありました。

この度の通知は、

1 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について、

① 今般、発熱・衰弱等に加え血小板減少等の所見が見られた飼育ネコ及び飼育イヌの血液・糞便からSFTS ウイルスが検出された事例

② 体調不良のネコからの咬傷歴があるヒトがSFTS を発症し死亡した事例が確認されたこと、

2 これらの事例から、発症したネコやイヌの体液等からヒトが感染することも否定できないことから、SFTS を含めた動物由来感染症の感染を防ぐために、ネコ等を診察する際には標準予防策を遵守していただくよう、臨床獣医師を始めとした関係者に、下記の点の注意喚起をお願いしたいこと、

3 今般の状況を踏まえ、「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A」を改正し、獣医療従事者等の専門家に向けた感染予防対策についての記載を追加したので、参照いただきたいこと、

について本会関係者に対する周知を依頼されたものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

記

1 明確な基準はないが、患畜において発熱、白血球減少症、血小板減少症、食欲消失等の症状が認められ、さらに入院を要するほど重症（自力採餌困難等）で、かつ他の感染症が否定された場合に、SFTS ウイルスの感染についても疑う。

※ 確定診断にはウイルス学的な検査が必要です。検査方法等、技術的な内容の相談は国立感染症研究所（info@niid.go.jp）にお問い合わせください。

2 SFTS ウイルスに感染した疑いのある患畜の取扱にはPPE（Personal Protective Equipment：手袋・防護衣等）により感染予防措置をとり、汚物等を処理する際には次亜塩素酸ナトリウム含有消毒剤による処理やオートクレーブなどの加熱滅菌処理を行う。

3 日常的な対策としては、飼育ネコ・イヌを介した感染はまれと考えられること、屋内飼育ネコについてはリスクがないことから、過剰に飼育者の不安をあおらないように配慮しつつ、飼育者に対するダニの駆除剤投与についての指導を徹底し、飼育者は、ネコ・イヌの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には動物病院を受診することを勧奨する。

※ 詳細は「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A（第4版）」参照

別添：「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に係る注意喚起について」

（平成29年 7 月24日付け厚生労働省健康局結核感染症課長通知）

参考：重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A（第4版）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html

※「別添」略

※詳細（別添含む）については、日本獣医師会ホームページ（新着情報）をご覧ください。

29日獣発第153号
平成29年 8 月 8 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令及び 麻薬及び向精神薬取締法施行令の一部を改正する政令等の施行について（通知）

このことについて、平成29年 7 月26日付け薬生監麻発0726第 1 号をもって、厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令及び麻薬及び向精神薬取締法施行令の一部を改正する政令（平成29年政令第204号）等の公布に伴い、別添写しのとおり記載の物質が麻薬、麻薬向精神薬原料及び特定麻薬向精神薬原料等に指定され、平成29年 8 月25日から施行される旨を通知するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※「別添」略

事 務 連 絡
平成29年 8 月 8 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 境 政 人

食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について

このことについて、平成29年 7 月21日付け事務連絡をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐（薬事審査管理班担当）から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件（平成29年厚生労働省告示第249号及び252号）が平成29年 7 月18日及び19日にそれぞれ公布されたことについて、本会関係者に周知を依頼されたものです。

つきましては、貴会関係者にも周知方よろしくお願いいたします。

なお、厚生労働省大臣官房生活衛生・食品安全審議官から各都道府県知事等への通知は、同省のホームページに掲載されているので、次のURL から参照してください。

厚生労働省ホームページ

「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」

1 平成29年 7 月18日付け生食発0718第 2 号

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzenshu/0000171334.pdf#search=%27%E7%94%9F%E9%A3%9F%E7%99%BA%EF%BC%90%EF%BC%97%EF%BC%91%EF%BC%98%E7%AC%AC%2%E5%8F%B7+%E5%B9%B3%E6%88%90%29%E5%B9%B4%E6%9C%88%E6%97%A5%27>

2 平成29年 7 月19日付け生食発0719第 2 号

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzenshu/0000171575.pdf#search=%27%E7%94%9F%E9%A3%9F%E7%99%BA%EF%BC%90%EF%BC%97%EF%BC%91%EF%BC%99%E7%AC%AC%2%E5%8F%B7+%E5%B9%B3%E6%88%90%29%E5%B9%B4%E6%9C%88%E6%97%A5%27>

※「別添」略

29日獣発第157号

平成29年 8 月 9 日

各地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

平成29年九州北部豪雨災害支援・救護活動等について

このたびの九州北部（福岡県及び大分県）の豪雨により被災された地方獣医師会及び地方獣医師会会員獣医師の皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復旧をお祈り申し上げます次第です。

日本獣医師会におきましては、平成29年 7 月19日に開催した業務運営幹部会において、今後の支援活動について協議し、環境省及び被災地に設置された現地本部（「九州北部豪雨ペット救護本部（福岡県）」及び「大分県被災動物救護対策本部」）等と連携し、被災動物救護活動並びに被災地方獣医師会及び被災構成獣医師に対する支援を下記のとおり実施することといたしました。

つきましては、このような支援・救護活動にご理解をいただき、ご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 支援金の募集

本会では、今回の九州北部（福岡県及び大分県）において発生した豪雨災害に対し、

- ① 被災動物救護活動への支援
- ② 被災した本会構成獣医師への支援

等を速やかに実施し、支援・救護活動等の円滑な推進に資することを目的に、本会会員地方獣医師会及び構成獣医師から「平成29年度九州北部豪雨災害動物救護活動等支援金(以下「支援金」という。)」を募集します。

つきましては、地方獣医師会におかれては、別紙『公益社団法人日本獣医師会「平成29年度九州北部豪雨災害動物救護活動等支援金」募集要領』を参照のうえ、会員構成獣医師からの支援金の募集活動に取り組んでいただき、取りまとめた支援金（自らの拠出を含む。）を別紙の支援金振込口座へ振り込み願います。

なお、飼い主等一般市民からの募金は、次の一般財団法人ペット災害対策推進協会の口座へご送金くださいますようお願いいたします。

- ① ゆうちょ銀行から振込
口座記号番号：00170-3-696808
加入者名：一般財団法人ペット災害対策推進協会
- ② 他の金融機関から振込み
店名（店番）：〇一九店（019）
預金種目：当座
口座番号：0696808
加入者名：一般財団法人ペット災害対策推進協会

2 被災動物に対する診療・保護預かり

被災動物に対する診療、保護預かりについては、環境省及び現地本部の要請に従い、支援・協力をお願いします。

※「別紙」略

※ご協力いただける方は事務局まで連絡してください。

畜安第410-2号
平成29年8月15日

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会長 高橋 三男 様

埼玉県農林部畜産安全課長
岩田 信之（公印省略）

牛及び豚に使用するセフキノム製剤のリスク管理措置について（通知）

本県の動物薬事行政につきましては、日頃格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
標記について、別添のとおり農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長から通知がありました。
つきましては、御承知おきいただくとともに、牛及び豚へのセフキノム製剤のより一層の慎重使用の徹底について、貴会会員への周知をよろしくお願い申し上げます。

別添

29消安第2506号
平成29年8月8日

埼玉県動物薬事主務 部長殿

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長

牛及び豚に使用するセフキノム製剤のリスク管理措置について（通知）

抗菌剤の効かない薬剤耐性の問題については、昨年4月に、今後5年間で実施すべき対策をまとめた「薬剤耐性（AMR）対策アクションプランJ」（平成28年4月5日国際的に脅威となる感染症対策関係閣僚会議決定）が取りまとめられ、ヒト、動物等の垣根を越えた取組を推進していくこととされました。

畜産分野において、抗菌剤は、家畜の健康を守り、安全な食品の安定的な供給のために重要な資材ですが、抗菌剤の使いすぎなどにより選択される薬剤耐性菌による人の医療や獣医療への影響のリスクについても十分考慮する必要があります。

このため、抗菌剤の承認や再審査を行う際には、当省から食品安全委員会へ薬剤耐性菌の食品を介した人の健康への影響に関するリスク評価を依頼し、食品安全委員会のリスク評価結果に基づきリスク管理措置を策定・実施しており、「動物用抗菌性物質製剤のリスク管理措置策定指針J」（平成23年11月30日薬事・食品衛生審議会薬事分科会動物医薬品等部会了承）及び「畜産物生産における動物用抗菌性物質製剤の慎重使用に関する基本的な考え方J」（平成25年12月24日付け25消安第4467号畜水産安全管理課長通知。以下「慎重使用に関する基本的な考え方J」という。）において、その考え方をとりまとめています。この中で、牛に使用するセフキノム製剤については、人の医療上も極めて重要な第3世代セファロスポリンの抗菌剤であることから、薬剤耐性菌が選択されるリスクを低減させるため、第二次選択薬として慎重使用を徹底、底するよう指導いただいていたところです。

今般、セフキノム製剤Jの承認事項変更（対象動物に豚を追加）及び再審査（牛に使用するセフキノム製剤）に当たり、食品安全委員会がリスク評価を行った結果、ハザードとして特定されたサノレモネラ及び大腸菌の薬剤耐性菌のりなお、セフキノムについては、動物由来薬剤耐性菌モニタリング（JVARM）において、薬剤耐性決定因子の保有状況の調査を実施することとしています。

記

慎重使用に関する基本的な考え方を踏まえつつ、セフキノム製剤を使用する際には、より一層慎重使用を徹底することとし、以下の取組について、特に徹底すること。

- 1 第一次選択薬が無効の場合にのみ、第二次選択薬としてセフキノム製剤の使用を検討すること
- 2 1台療対象となる細菌の薬剤感受性試験を行い、セフキノム製剤に対する感受性を確認すること
- 3 承認された用法・用量、効能又は効果に基づき、必要最小限の期間の投与とすること
- 4 投与後一定期間内に治療効果を判定し、効果が見られない場合には、獣医師の判断により使用する薬剤を変更すること

切り抜きニュース

猫にかまれて感染か —SFTSで50代女性が死亡—

厚生労働省などは24日、野良猫にかまれた50代女性が昨夏、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に感染し、死亡していたと明らかにした。マダニが媒介する感染症として知られるSFTSだが、今年に入りペットの猫や犬からのウイルスの検出事例もあり、厚労省は注意を呼びかけている。

厚労省や国立感染症研究所によると、西日本に住む女性は、衰弱した野良猫にかまれた後にSFTSを発症し、その後亡くなった。SFTSに猫が感染していたかどうか確認はできていないが、猫には血小板の減少などSFTSとみられる症状があった。また女性はマダニにかまれておらず、猫にかまれて発症した可能性が高いとみられる。これまでに哺乳動物から人への感染は例がない。

厚労省によると、飼育する猫や犬がSFTSを発症するのはまれ。野生動物との接触を避け、ペットがマダニにかまれないよう、ペット用の駆除剤を使うことや、犬や猫が体調不良の際には動物病院を受診することを勧めている。

同省によると、SFTSウイルスを保有するマダニは地域や季節によるが、高くても数%。SFTSは発熱や全身の倦怠(けんたい)感などが出て、重症化すると死亡することもある。日本では2013年1月に初めての患者が確認されて以降、西日本を中心に毎年60人前後の患者が報告され、その約2割が亡くなっているという。(福地慶太郎)

7月24日(月) 朝日新聞

ヒアリ、台湾では探索犬や毒エサも —日本はどうする?—

猛毒を持つ「ヒアリ」が、8月に入っても国内各地で相次いで発見されている。海外ではニュージーランドが駆除に成功したが、中国では拡大に歯止めがかからず、台湾も対策に躍起になっている。専門家は「侵入の初期に徹底した対策をとるかどうかで、明暗が分かれる」と指摘する。日本

は海外の国々の教訓を生かすことができるのか。

ヒアリの発見から10年以上になる台湾。生息エリアのさらなる拡大を防ごうと、取り組みが続く。

8月上旬、台湾北部の田園地帯を訪ねた。女性スタッフに連れられた犬が、地面のにおいをかぎ回っている。ヒアリの巣を見つける「ヒアリ探索犬」だ。

室内で半年、野外で1～2カ月の訓練を重ね、巣の発見率は90～95%。人の目をすり抜けやすい小さな巣も見逃さない。4頭を保有するモンスターズアグロテック社は、台湾の空港や建設現場で駆除をしている。

台北松山空港では、この2年半で191個の巣を駆除した。要請があれば将来、日本に探索犬を貸し出すことも可能という。ただ、台湾の市街地や農地にはヒアリが深く浸透しており、同社の林暉閔(リンフィーミン)社長(37)は「台湾での根絶はもはや無理。生息エリアの拡大を防ぐのが精いっぱい」と話す。

台湾では03年10月、北部の桃園市と南部の嘉義県で相次いでヒアリの侵入が確認された。まだ数が少なかった台湾南部では駆除に成功したが、100個以上の巣ができていた北部は、今も桃園市を中心に多数のヒアリが生息している。政府は04年に「国立ヒアリ防除センター」を設立。毒入りのエサを散布するなどの対策も進めている。

北部の桃園国際空港では05年、滑走路の照明の中にヒアリの巣が見つかった。ケーブル類をかじれば、故障や火災の危険もあった。国立ヒアリ防除センターの幹部を務める林宗岐(リンチョンチー)・国立彰化師範大教授(49)は「ヒアリによる台湾の経済損失は年間約300億円との試算もある」と話す。

台湾のヒアリを長年調査してきた京都大の楊景程(ヤンチンチェン)講師(35)は「日本はまだ、侵入のごく初期の段階だ。しかし、いま徹底的に調査して生息エリアを把握しなければ、台湾のように多額の出費を迫られることになる」と指摘する。(台北＝後藤一也)

■専門家「水際対策、徹底を」

日本では5月下旬、兵庫県尼崎市で初めてヒアリが発見された。その後も、大阪や横浜など大きな港湾で報告が相次いだ。8月にも岡山県や埼玉県などで報告され、計9都府県にのぼる。アリ塚

はまだ確認されていないものの、港湾エリアに限らず内陸部でも見つかり、対応が迫られている。

ヒアリは、南米中部が原産。九州大の村上貴弘准教授(行動生態学)によると、1930～40年代に米国南部に侵入・定着したのを皮切りに、カリブ海諸国や豪州、中国、台湾などに拡大。日本を含む少なくとも12カ国・地域で侵入が確認されている。

日本に入り込んだヒアリの多くは、中国・広州から陸揚げされたコンテナ内やその周辺で見つかり、国は定期コンテナ船が来る全国68の港湾で調査を進め、見つけ次第駆除して定着を防ぐ方針だ。

村上さんは「いったん定着を許せば、駆除に巨額のコストと時間がかかるのが海外での教訓。まずは港湾での徹底した水際対策に尽きる」と指摘。「ヒアリの供給元となっている中国などの国々と、国境を越えて駆除の技術協力などを進める必要もある」と話す。

(石倉徹也)

8月23日(水) 朝日新聞

インドで「青い犬」が話題に —染料排出疑いの工場閉鎖—

インド・ムンバイで、体が青く染まった犬たちの写真がインターネット上で話題を呼んだことを受け、川に染料を排出していたとされる地元工場が閉鎖処分を受けた。当局者が22日、明らかにした。

青い犬たちは同市の工業地帯の路上を歩いているところを、地元の動物保護活動家によって発見された。同地域では以前から、未処理の化学物質が工場からカサディ川に直接排出されていると批判が集まっていた。

同活動家はAFPに対し、汚染されたカサディ川に入った犬や鳥が真っ青になっていたと説明。「眼の感染症を患っていた犬1匹を捕獲して治療を受けさせることができた」と語った。

同活動家は汚染対策当局に通報した上、「青い犬」の写真をインターネットに投稿。写真が大きな反響を生んだ後、当局が介入し、工場は廃棄物処理に関する法令違反で閉鎖された。

(翻訳編集AFPBBNews)

8月23日(水) AFP=時事

犬がスイッチ、猫がおしっこ… ペット、害虫で火災多発 —こんろ誤動作や家電故障—

製品評価技術基盤機構(NITE)は24日、ペットがこんろを誤動作させたり、害虫や小動物が家電を故障させたりしたことによる火災や漏電などの事故が、今年3月までの5年間に78件あったと発表した。うち56件を火災が占めており「ペットを近づけないようにし、こまめな清掃で害虫の侵入を避けてほしい」と注意を呼び掛けている。

78件中26件はペットが原因。犬や猫がガスこんろのスイッチを押したための火災が6件、猫がファクスに尿をかけて漏電、発火した事故が5件あった。犬が充電中の携帯電話にかみつ、バッテリーが発火する事故もあった。

ペットが原因のこんろ火災情報は平成24年ごろまでなかったといい、NITEはスイッチを軽く押すだけで着火できるこんろの普及が背景にあるとみている。

残る52件は害虫や小動物が原因。家電内に入ったゴキブリによる電子回路の故障や、ネズミが配線をかじったためのショートで発火や漏電する事故が目立った。機器別ではエアコンが11件で最多。ガス給湯器9件、冷蔵庫6件と続いた。

8月24日(木) 産経新聞

平成29年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成29年 8月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
平成29年 4 月			
5 月			
6 月16日(金) ～18日(日)	第94回日本獣医麻酔外科学会／第106回日本獣医循環器学会／第61回日本獣医画像診断学会 2017春季合同学会（さいたま市 大宮ソニックシティ）		
6 月25日(日)		北支部 「犬猫の止血異常の診断と治療」 日本大学 亘 敏広 先生 (熊谷市 ホテルシティーフィールドかごはら)	
7 月17日 (祝・月)		東支部 「犬のリンパ腫2017」 日本小動物がんセンター 小林 哲也 先生 (久喜市 久喜総合文化会館)	
8 月			
9 月10日(日)	平成29年度 関東・東京合同地区獣医師大会（東京）獣医学術関東・東京合同地区学会 (東京都千代田区 都市センターホテル)		
9 月24日(日)		南支部 「犬の慢性腎臓病 管理の実際」 日本獣医生命科学大学 宮川 優一 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
10月 1 日(日)		東支部 「肝臓疾患の診断を極める！」 どうぶつの総合病院 浅川 翠 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
10月20日(金)	北支部・しゃくなげ会 「教育現場における産業動物 診療について」 麻布大学 佐藤 礼一郎 先生 (熊谷市 埼玉県熊谷家畜保健 衛生所)		
10月22日(日)		西支部 「呼吸器疾患の診断と治療」 日本獣医生命科学大学 藤田 道郎 先生 (川越市 川越南文化会館)	
11月19日(日)		東支部 「演題：未定」 どうぶつの総合病院／埼玉動物医療センター 金園 晨一 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
12月17日(日)		南支部 「演題：未定」 日本獣医生命科学大学 皆上 大吾 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
12月22日(金)	農林支部 平成29年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会 (場所 未定)		
平成30年 1 月21日(日)		さいたま支部 「演題：未定」 講師 未定 (場所 未定)	
1 月28日(日)		西支部 「演題：未定」 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生 (川越市 川越南文化会館)	
2 月 4 日(日)		北支部 「演題：未定」 日本小動物がんセンター 小林 哲也 先生 (場所 未定)	
2 月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2 月10日(土)～ 12日(月・祝)	平成29年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会（大分） (別部国際コンベンションセンター)		
2 月25日(日)		西支部 「演題：未定」 どうぶつの総合病院／埼玉動物医療センター 金園 晨一 先生 (場所 未定)	
3 月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vmma.org/>

ID：SVMA（半角・大文字） パスワード：MITSUO（半角・大文字）

- | | | | |
|--------|---|-----------|--|
| 7月17日 | 東支部学術講習会（久喜市 久喜総合文化会館） | 11月19日 | 東支部学術講習会（越谷市 越谷サンシティ） |
| 7月27日 | 埼玉県狂犬病予防協会第52回定期総会（さいたま市 ときわ会館） | 12月17日 | 南支部学術講習会（さいたま市 大宮ソニックシティ） |
| 7月30日 | 平成29年度第2回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会（東京都千代田区 都市センターホテル） | 12月22日 | 平成29年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会（未定） |
| 8月1日 | 埼玉県農業共済組合損害評価会全体会議（さいたま市 埼玉県農業共済会館） | 平成30年 | |
| 8月2日 | 平成29年度役員・委員合同会議（さいたま市 さいたま商工会議所会館） | 1月21日 | さいたま市支部学術講習会（未定） |
| 8月2日 | 第1回狂犬病予防委員・班長合同会議（さいたま市 さいたま商工会議所会館） | 1月28日 | 西支部学術講習会（川越市 川越文化会館） |
| 8月6日 | 北支部学術研修会（深谷市 埼玉グランドホテル深谷） | 2月4日 | 北支部学術講習会（未定） |
| 9月10日 | 平成29年度関東・東京合同地区獣医師大会（東京）、獣医学術関東・東京合同地区学会（東京都千代田区 都市センターホテル） | 2月10日～12日 | 平成29年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（大分）（大分県別府市 別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ） |
| 9月24日 | 南支部学術講習会（さいたま市 大宮ソニックシティ） | 2月18日 | 関東・東京合同地区獣医師会理事会（東京都千代田区 都市センターホテル） |
| 9月24日 | 彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2017（鴻巣市 吹上生涯学習センター） | 2月25日 | 西支部学術講習会（未定） |
| 9月29日 | 平成29年度全国獣医師会会長会議（東京都港区 明治記念館） | | |
| 9月30日 | 日本獣医師会主催2017動物感謝デーin JAPAN（東京都世田谷区 都立駒場オリンピック公園） | | |
| 10月1日 | 東支部学術講習会（越谷市 越谷サンシティ） | | |
| 10月9日 | 第39回埼玉県獣医師会ソフトボール大会（吉見町 吉見総合運動公園） | | |
| 10月19日 | 第61回埼玉県公衆衛生大会（さいたま市 さいたま共済会館） | | |
| 10月20日 | 北支部・しゃくなげ会合同学術研修会（熊谷市 熊谷家畜保健衛生所） | | |
| 10月22日 | 西支部学術講習会（川越市 川越南文化会館） | | |

編集後記

日本の8月は鎮魂慰霊の月です。近年頻発する自然災害によって被災された方々や過去の戦争における幾多の犠牲者の霊を慰めその魂の安らかなることを祈るばかりです。

8月6日、松井一實 広島市長は平和宣言で『昭和20年8月6日午前8時15分、広島に『絶対悪』が放たれ、きのこ雲の下で罪のない人々に惨たらしい死をもたらしただけでなく、今なお放射線障害や健康不安などの心身に深い傷を残している』と訴えています。長崎平和宣言で長崎市長は『8月9日長崎上空で原子爆弾がさく裂し、15万人もの人々が死傷した事実を決して忘れない』と宣言しました。軍人だけでなく多くの無垢の市民の犠牲と戦争遂行者たちの身近に危険が及んだ結果、8月15日の終戦を迎えました。ポツダム宣言受諾後も非道なソ連軍の北海道侵攻を防ぐため樺太で多くの軍人や民間人が犠牲となりました。中国東北部、旧満州においても同様にソ連軍の侵略により入植した日本人の多くが屍となり生き残った幼子は中国残留孤児として塗炭の苦しみを味わってきました。戦争はそれを企画した一部の人々を除くすべての国民に多大な惨禍を与え続けています。

NHKはこの時期、戦時下の軍部の事件を詳細に分析したドキュメンタリー番組を放送しています。今年はインパール作戦に焦点を絞っています。インパール作戦は旧日本軍の体質を象徴的に示しているといわれています。作戦の立案決定過程では、陸軍士官学校での同期、先輩後輩あるいは同郷の誼とかの人情論や人脈の力学が働き、戦況戦力に関する客観的評価はなおざりにされたことが、戦後の連合軍側の調査によって明らかにされました。この作戦はインド北東部のインパールに拠点を置くイギリス軍と中国の重慶軍との連携を分断するために、ビルマから三千メートル級の山岳地帯を縦走してインパールを攻略するという大遠征作戦でありました。作戦開始は3月で目前に南アジア特有の雨季が迫る中での作戦でありました。大本営や多くの作戦参謀は食糧や兵器・弾薬の補給が困難なことから作戦実行に反対する者が多かったが、ビルマ方面軍の牟田口司令官の威勢が

反対者を圧倒し、議論を封じて作戦が実行されてしまいました。この作戦で日本軍は歴史的な大敗北を喫しました。餓死・戦病死した日本兵の死屍累々が並んだ道は『白骨街道』と呼ばれました。戦死者は16万人ともいわれています。牟田口ビルマ方面軍司令官は戦後も戦犯として裁かれることなく生存し、NHKの取材にも応じてビルマ戦線で死傷した部下たちへの言葉もなくひたすら自らの正当性を述べていました。日本の軍隊の将官たちは常に安全な後方の司令部にいて威勢のいい進軍ラッパを吹いているだけでした。一方、欧米の将官は常に前線にあって将兵の先頭に立って指揮命令を下していたため、ノルマンジー上陸作戦においても多くの将官が戦死しています。

NHKの戦後特集で、戦犯で裁かれるはずであった岸信介氏や辻正信参謀、児玉誉士夫氏などはアメリカ合衆国の対ソ連防共対策としてCIAの命を受けて政界や財界で活動したことが明かされました。

ふと、我が国の戦後の復興から現在を振り返ると、終戦直後は非武装中立農業立国が国是であり、日本はアジアにおけるスイスを目指すといわれていました。朝鮮戦争を経て大きく国の舵は方向を転換してきました。農業は、国家存亡の基本である食糧を供給するため安全保障の根幹でありました。しかし、国の農業政策は、失敗の連続で身近な畜産は今や風前の灯火となっています。官僚の立案した食糧自給政策は悉く水泡に帰し、先進国で唯一自給率低下に歯止めがかかりません。この間、政策立案者で責任をとって辞職や給与の返上を提言したものは一人として見当たりません。先の大戦における軍首脳のと農林官僚の姿が二重写しに見えるのは、錯覚なのでしょう。

被爆地の市長たちの平和宣言に耳を傾けず、核兵器禁止条約に反対票を投じた被爆国の政治家、畜産業の衰退に責任を感じない官僚たち、我が国の国家としての行く末はとても不安です。

鎮魂の祈りとともに8月号をお届けいたします。
(初雁)

Allerminune

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



アレルミューン
HDM 0.1

アレルミューン
HDM 0.5

アレルミューン
HDM 1

アレルミューン
HDM 2

アレルミューン
HDM 5

アレルミューン
HDM 10

動物用医薬品 劇 要指示

アレルミューン® HDM

アレルミューンHDMの特長

- 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2抗原を使用した次世代減感作療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単糖多糖であるプルランを結合した、次世代減感作療法薬。
- 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、アナフィラキシーショックなど重篤な副作用は観察されず、有効性及び安全性を確認。
- 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコルで、従来の減感作療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。



製造販売元

日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

皮膚・被毛 腸内環境 抗酸化成分

胃腸と皮膚が気になる犬に



ドクタークレド

Dr. CREDO No.1

成犬用 総合栄養食 1kg・3kg

抗酸化成分 心臓・腎臓 活力の維持

血流と健康が気になる犬に



ドクタークレド

Dr. CREDO No.2

中・高齢犬用 総合栄養食 1kg

国産品 小分けパック 毛玉対応

下部尿路が気になる成猫に



ドクターイデア

Dr. IDEA No.1

成猫用 総合栄養食 150g×6入



森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620
三郷：048-948-2112
つくば：0296-43-1661

群馬：027-230-3322
山梨：055-224-5278
成田：0476-40-5811

東京：042-564-2381
栃木：028-666-3399
茂原：0475-24-1613

埼玉：04-2968-0881
茨城：029-241-3131



NexGard
SPECTRA[®]
ネクスガード スペクトラ



動物用医薬品 要指示
犬用ノミ・マダニ駆除剤
犬糸状虫症予防・消化管内寄生虫駆除剤

フィラリア症
の予防

ノミ
の駆除

マダニ
の駆除

お腹の虫
の駆除

これ1つでOK。

オールインワンのお薬があります。



Broadline[®]
ブロードライン[®]



動物用医薬品 要指示
猫用ノミ駆除・寄生予防／マダニ駆除剤
猫の犬糸状虫症予防／消化管内線虫・糸虫駆除剤

※メリアルの登録商標



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564